

白鷹町誕生70周年記念

第54回

白鷹町芸術祭



令和6年

期日 10月25日[金]～27日[日]

会場 白鷹町文化交流センター あゆーむ

主催／白鷹町芸術文化協会・白鷹町教育委員会

後援／白鷹町・山形新聞・山形放送

協賛／県芸術祭実行委員会

令和6年度

第54回 白鷹町芸術祭プログラム



白鷹町芸術文化協会

会長 向田忠博

秋の深まりを感じる季節となりました。

今年は町誕生70周年記念イベントの一環として第54回白鷹町芸術祭を文化交流センター「あゆーむ」で開催いたします。町民の皆様には日頃から白鷹町芸術文化協会の活動に温かいご声援とご理解を賜り、厚く御礼申しあげます。

今年は6月に開催されました新潟県長岡市の栃尾文化協会の芸術祭に数年ぶりに参加させていただきました。栃尾文化協会の皆様には大変温かく迎えていただき、久しぶりに交流を深めることができ、大変有意義な時間を過ごす事ができました。また、栃尾文化協会の皆様には、昨年に引き続き、白鷹町芸術祭に参加いただき、大変うれしく思っております。

今年も芸術祭に向けて、各団体や一般の参加者の方々が、観客の皆様に喜んでいただけるような工夫を凝らしながら練習や作品の制作に取り組んできました。それぞれの作品やステージから、出展者、出演者の想いが伝わりますことを願っております。毎日、忙しく過ごされている町民の皆様には、ぜひ会場へお越しいただき、ゆっくりとした時間の中で芸術に親しんで、明日への活力にしていただきたいと思います。

これからも芸術文化の継承、子ども文化団体の育成などに皆様とともに前向きに取り組んで参りたいと思います。皆様のご来場お待ちしております。

町長ご挨拶



白鷹町長 佐藤誠七

木々の色づきに秋の深まりを感じる季節となりました。

今年も白鷹町文化交流センターあゆーむを会場に「第54回白鷹町芸術祭」が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

町芸術祭は、芸術文化協会に加盟されている団体・会員の皆様が日々の活動を通して磨かれた才知を広く町民の皆様に発表される一大行事であります。伝統的な文化や優れた作品を鑑賞する貴重な機会を提供していただきますことに敬意と感謝を申し上げます。

今年は白鷹町が誕生して70周年を迎えます。昭和29年10月1日に1町5カ村が合併して以来、70年もの間、先人の皆様のご努力により、豊かな自然環境、貴重な伝統・文化が受け継がれて参りました。中でも芸術文化活動は、町民の皆様がゆとりと潤いを実感し、心豊かな生活を実現するために必要不可欠なものであります。これまで様々な逆境を乗り越え、芸術文化活動を続けられてこられたことは大変すばらしいことだと思っております。この芸術文化活動の輪が益々大きく広がりますよう、心からご期待申し上げます。

結びに、芸術祭開催にあたり運営や準備にご尽力をいただきました、白鷹町芸術文化協会並びに関係各位に深く感謝申し上げますとともに、芸術祭が実りある素晴らしいものとなりますようご祈念申し上げご挨拶といたします。

白鷹町誕生70周年記念 第54回 白鷹町芸術祭プログラム

◆公演

場所: ホール

期日 / 10月26日(土)

開会式

読書感想文コンクール表彰式 9時00分～

●芸術祭開会式

1. 開会
2. あいさつ
 - ・白鷹町芸術文化協会会长
 - ・白鷹町長
3. 日程説明
4. 閉会

引き続き

入場無料

●音楽部門

1. 白鷹町立蚕桑小学校 9:30～
2. 白鷹町立東根小学校 9:55～
3. 山形県立荒砥高等学校 10:20～
4. 白鷹町少年少女合唱団 10:50～

特別公演

白鷹高等専修学校 11:25～

●公演部門(第1日)

午後2時～

1. 観世流 英(はなぶさ)会
2. 白鷹金剛会

チケットが必要です。
当日券は300円です。

展示 期日 / 10月25日(金)～26日(土)

午前9時～午後7時

◆ギャラリー

書道・写真・俳句・絵画・工芸品・荒砥高校美術部作品・白鷹中学校生徒作品

◆ギャラリー前室 ◆文化伝承室

柄尾文化協会作品展 華道・盆栽
書道

◆交流回路

- 子ども習字・手工芸品・子ども絵画
 - 白光園ご利用者作品 ●陽光学園ご利用者作品 ●ケアステージとこしえ鮎貝ご利用者作品
 - あゆみの園ご利用者作品 ●こぶしの家ご利用者作品
- 作品 / 防火ポスター作品

◇茶席 文化伝承室

期日 / 10月26日(土)～27日(日) 午前10時～午後3時



お茶券は
500円です。

おんがく部門

白鷹町立蚕桑小学校

体を動かすことが大好きな蚕桑小学校の3年生！音楽と運動を組み合わせられないか…とアイディアを出し合ったところ、「体でえんそうしてみようよ！！」と考えがまとまりました。楽しみながら一生懸命に練習を頑張りました。本番では、会場にいる方々にもノリノリになって演奏を聴いていただきたいです。明るく元気な蚕桑小学校3年生が、心を込めて歌や演奏を披露します。どうぞお楽しみください。

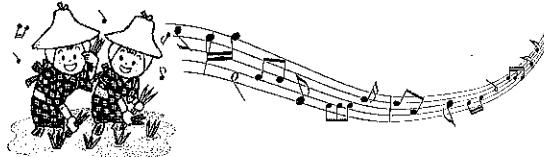


白鷹町立東根小学校

東根小学校5年生15名は、毎日楽しくにぎやかに活動しています。総合的な学習では、地域の方にご協力いただき「米づくり」について学習してきました。その中で、「田植え」や「稲刈り」を通して、白鷹町の伝統的な農業を実際に体験することができました。その米づくりに繋がる「田植え踊り」も、東根小学校の大切な伝統の一つです。お師匠様たちから教えていただいた「田植え踊り」を心を込めて踊ります。ぜひご覧ください。

〈出演〉

梅津 七碧・大木 優汰・小形 蒼福
金田将之介・小林 淳大・菅間 悠翔
菅原 琉翔・鈴木 花音・鈴木日向花
関崎 陽太・高橋 歩玖・新野 登唯
新野 飛粹・平井 遥馬・山田 侑季



荒砥高等学校吹奏楽部

日頃より荒砥高校吹奏楽部の活動に温かいご支援をいただきありがとうございます。荒砥高校は小さな高校ですが、和気藹々とした楽しい雰囲気の学校です。現在は4人の部員で活動しています。少ない部員でなかなか音が足りず、苦労する日々ですが、部員全員で力を合わせて小さいながらも温かさのある音楽を目指して頑張っています。今年も芸術祭に出演させていただき、皆様の前で演奏できることを楽しみにしていました。本日は3名のコーチの先輩方と一緒に演奏します。よろしくお願ひいたします。

11月3日に第21回定期演奏会を白鷹町産業センターで開催いたします。今年度は地元の白鷹町で行うことになりました。多数の皆様のご来場をお待ちしております。開場は13時30分で、14時開演の予定です。精一杯、心を込めて演奏させていただきます。

白鷹高等専修学校

2024 Fashion show [織 げ]

全校生が団結して、今年度ならではの特色をしっかりと表現できるようにと、取り組んできた成果を披露します。どうぞご覧ください。

第1部 カリキュラム作品

授業のカリキュラムで製作した作品です。

第2部 オリジナル作品

生徒が自らデザインし、作りあげたオリジナル作品です。

◀出演者▶

◀1年▶

遠藤 碧・佐藤 美羽・仙田 柚希
沼澤 璃・本田 七海・山口 麗衣

◀2年▶

阿部 心音・伊藤 杏美・菅野 佑奈
今野 凜桜・東海林 希・須賀 美咲
菅原 永遠・高尾 涼衣・竹田紗也花

仲田 結・能戸 美空

◀3年▶

鏡 陽日樹・竹田 桂・前山 心里

白鷹町少年少女合唱団

白鷹町少年少女合唱団は現在7名で活動しています。今年8月には山形県少年少女合唱祭に出演、11月には置賜こども芸術祭、3月には定期演奏会も予定しています。また、白鷹町出身の作詞家、風戸強さんの作品にも取り組み、今日は風戸さん作詞の「教室大笑い」も歌います。11月のこども芸術祭では運動のアトリエリズムキッズの皆さんと合唱とダンスのコラボステージの発表もすることになり、とても楽しみにしています。

今後も幅広く活動していきたいと思っております。一緒に活動してくれる方を募集中です。年長から高校生まで、興味のある方はぜひご連絡ください。

公演部門

～謡曲～

白鷹金剛会

素謡「邯鄲」

蜀の国に住む盧生が楚の国羊飛山の高僧に、人生の教えを請う旅の途中、邯鄲の里の宿に泊まり、女主人から邯鄲の枕を借りて一睡する。

夢中に楚の国からの勅使が来て帝位を譲ると告げられ、迎えの輿に乗る。皇帝になって五十年、栄華を尽くす。臣下が千年の齢を保つという仙薬の盃を勤めて酒宴となり、更に五十年、歡樂に明け暮れる内、栄華は遂に尽きて、夢覚めると宿主に起こされて、それは僅かに粟飯を炊く間の短い夢であった。人の一生はただ一睡の夢の世と悟り、その枕に感謝して帰って行くのだった。

・シテ 島林 敏
・ワキ 川井 明雄
・ワキツレ 鈴木 茂



〈出演〉

馬場真結子・樋口 希咲・竹田 莉桜
萩谷 玲菜・安部 寛也・安部 和馬
安部 春馬・小松伽奈子

連絡先 080-5578-6505 又は
0238-85-5355(長谷部真弓)



觀世流英(はなぶさ)会

素謡「鶴亀」

庭の砂子は金銀の玉を連ねて敷妙の…と謡われる代表的な祝言曲です。鶴は千年、亀は万年のコトワザから長寿といつまでも続く泰平を祈念しています。この曲を、90歳半ば近くの二人の会員が、シテ、ワキ役となって発表します。

素謡「紅葉狩」

美しく優しげな女性が実は鬼でした。美女に変身した鬼が、武将(維茂)を誘惑して酒を勧めます。維茂は酔いつぶれて夢を見ますが、その中に八幡宮の末社の神が現れて神剣を授け、鬼神を退治するよう伝えます。やがて山中に稻妻が光り雷鳴が轟きます。そして本性を現した鬼女が維茂を襲うが、彼は授かった刀を抜き応戦し、ついに鬼女を斬り伏せます。たいへん人気のある謡曲です。

〈出演〉

菅間 誠一 芳賀 修助 竹田 寛治
渋谷 市衛 本間 義衛(地頭)

民踊けんこう教室

1. 山形大黒舞(民踊)
山口登美子・後藤 幸子・橋本 輝子
口上:那須 礼子
2. 二輪草(舞踊)
長谷川 清・梅津しげ子
3. じよんがら女節(スコップ三味線)
山口登美子 唄:橋本 輝子
4. ブルーハワイ(フラダンス)
安部 栄子・那須 礼子・後藤 幸子

白鷹吟友会

1. 合吟/吟者: 大滝 岳琴・橋本 昌岳・
橋本 光岳・橋本 美風・
大橋 雄岳・渡邊 省吾
吟題: 「九月十三夜」
作者: 上杉謙信
2. 連吟/吟者: 橋本 光岳・渡邊 省吾
吟題: 歌謡吟詠「武田節」
3. 独吟/吟者: 橋本 櫻岳
吟題: 和歌「この世をば」
作者: 藤原道長
4. 独吟/
吟者: 佐藤 岳紅
吟題: 和歌「題しらず」
作者: 大二三位
5. 独吟/
吟者: 大橋 雄岳
吟題: 「神州」
作者: 乃木希典



長岡市瓶尾文化協会

★新島二郎一座 歌謡ショー

平成17年から地域の芸術祭や施設への慰問を行なっている歌謡グループです。



白鷹町民踊愛好会

掘り起こした全国各地の民謡を現地の踊りで楽しく踊ります。

1. 真室川音頭(山形県民謡)
2. よさこい節(高知県民謡)
3. 紅花摘み唄(山形県民謡)

〈出演者〉

鹿野 靖子・吉村みよ子・布施 照子
樋口千代子・相田 哲子・恩田 光
高山 耀子・衣袋 勝子・大滝美江子
今野 幹子



歌謡ステージ♪さくら

1. 難破船(中森 明菜) 紺野 礼子
2. ノラ(門倉 有希) 伊藤 久志
3. 愛をありがとう(松原のぶえ) 梅津 孝子
4. ふるさとの春(大沢 桃子) 山口まち子
5. 小樽のひとよ(鶴岡雅義と東京ロマンチカ) 小口 修

白鷹太鼓鷹翔会

白鷹太鼓鷹翔会もおかげさまをもちまして今年で発足40年目を迎えるました。今日まで継続する事が出来ましたことは町内の皆様方のご支援のたまものと感謝申し上げます。

また、徳内ばやしも24年目となり、今年も村山徳内まつりに参加し沿道の観客に熱気と躍動ある演舞を披露して参りました。これも会員一人一人がお互いに努力し、更に磨きをかけ練習に励んでいるからだと思います。

今回もあゆーむのホールで勇壮な和太鼓と軽快なりズムに乗せて演舞する徳内ばやしを皆様の前で発表出来ることを楽しみにしていますので、皆様ご一緒に楽しんで下さい。

演目/和太鼓と鷹翔会徳内ばやし

コール・モア&アンサンブルモア (一般公募参加者)

1. きみ歌えよ

谷川俊太郎・作詩
信長 貴富・作曲

2. 合唱とピアノのための

「みゆき歌 女の愛と生涯」より
(5)麦の唄

源田俊一郎 編曲
中島みゆき 作詞・作曲

〈出演〉指揮: 加藤 隼人

ピアノ: 高柳 希望

丸川 美紀 村上いく子 佐藤 明子
竹田 京子 船山 俊子 佐藤 恵子
安部とし子 青木 則子 大橋千佳子
小形千鶴子 那須 康子 菅原久美子

白鷹せ声コーラスさくら

今年は3月の白鷹うたごえ祭典に始まり、県女声コーラス山形大会、山形鉄道の「希望列車229」で歌う旅と来年の50周年を迎える私たちに取って思い出多い年になりました。また、風戸強さんより、創立50周年記念テーマソングを作っていただきましたので改めてご披露申し上げたいと思います。

これからも仲間とともに歌い続けて参りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

1. 故郷の人々

勝 承夫 作詞 SCフォスター 作曲
坪野 春枝 編曲

2. 東京ブギウギ

鈴木 勝 作詞 服部 良一 作曲
石若 雅弥 編曲

3. 女声合唱組曲「ぶどう畑に魅せられて」より 光と風のメロディー

風戸 強 作詞 金井 信 作曲
指揮 長谷川真弓
伴奏 新野 有子



白鷹花柳会 白鷹日本舞踊こども教室

一、児童舞踊 京人形

大嶋 杏奈 大嶋 双葉
京都生まれの可愛いお人形さんを姉妹で仲良く踊ります



二、児童舞踊 尾上の松

布施 愛菜
松に鶴二本扇子のお目出度い踊りです

四代目 杵屋六三郎 作曲

四代目 花柳 壽輔 振付

三、長唄 俄獅子

花柳千優良 花柳千優穂 花柳優舞幸

俄獅子は、江戸吉原で毎年8月から1ヶ月間行われた年中行事、吉原俄を題材にしています。街頭に屋台を造り、芸者やいたこちが豪華衣装を着けて寸劇を演じました。幕末に作曲され、振付は平成16年頃。すわる振りが少なく吉原芸者らしい華やかな雰囲気の楽しい舞踊です。

侃鶯会白鷹支部

1. 新庄節

椎名登美子

2. 山形木挽唄

長谷川 清

3. 衣更津甚句

菅野 敬子

4. 謙良節

菅野太郎吉

5. フィナーレ 花笠音頭

全員

〈伴奏〉

尺八: 本間 秀治 長谷川 清 今井 忠義
三味線: 今泉 政憲 太鼓: 菅野太郎吉
掛け声: 菅野 敬子

民謡は、心のふるさと。各地域で開催される、民謡の大会受賞者の歌声、心意気を感じながら、心に響く日本民謡のすばらしさを心ゆくまでお楽しみください。

金田 正 (一般公募参加者)

歌謡

曲目: あゝ人生に涙あり
(里美浩太朗・横内正)

本郷一歌謡教室

本郷一歌謡教室です。白鷹町芸術祭にはこのところ連続して出演させていただいており、有り難く感謝申し上げます。

この度の第54回の芸術祭においては、今回は歌手デビューをすでに果たしている平山流清、本郷一、そしてこの秋デビューする司かなえの3名で参加させていただきます。

本郷一歌謡教室は、米沢市、置賜地区(長井市・南陽市・高畠町・川西町)、山形市・寒河江市在住の会員およそ30名で構成されています。

それぞれの教室は月2回開催し、上半期、下半期に年2回発表会を開催しています。

今年はこの教室から5人がCDデビューにチャレンジし、各々の新曲披露発表会が開催中です。また、日本音楽振興会主催のテープ審査に会員の多くが果敢に挑戦し、今までの自分の段位を超えることを目標に切磋琢磨して頑張っています。

いずれにしましても、我が本郷一歌謡教室のモットーは「楽しい教室」の追求です。

会員の平均年齢が75歳くらいということで、まさに健康長寿をめざす集団として、「笑い合い、助け合い、励まし合い」を大事にし、日々教室を経営しています。

展示部門

開催期間 令和6年10月25日(金)～10月27日(日)
午前9時～午後7時(最終日のみ午後4時まで)

出展団体紹介

華道 池坊たちばな会 絵画

盆栽 趣味の盆栽 こども美術造形教室
はーとあーと

写真 フォトしらたか 墨絵

絵画 白美会 白鷹墨絵文化
こども教室

書道 紅花書道クラブ

書道 白鷹櫻墨会

文芸 白鷹俳句会「まんさく」

茶道 表千家茶道愛好会

茶道 江戸千家しらたか
こども茶道会

しら たか おお よう かい

よさこい白鷹櫻鷹會

地域の皆様に応援して頂き、よさこい白鷹櫻鷹會も今年で23年目を迎えることが出来ました。感謝の気持ちを込めて、元気一杯な踊りをご披露いたします。どうぞご一緒に楽しんでください。

◆花笠音頭

音楽ユニットNeoBalladの民謡アレンジ曲「花笠音頭」です。櫻鷹會オリジナルの振り付けで美しく優雅に踊ります。

◆みちのくよさこい

東北六県の温もりのある民謡が盛り込まれています。よさこい踊りで東北を元気に! 東北から日本を元気に!

◆踊るYOSAKOI 愛日本

よさこい踊りの楽しさを届けたい♡「みちのくYOSAKOI祭り」総踊り曲。リズミカルな踊りをご覧ください。

◆よさこいソーラン

櫻鷹會発足より大切に踊り継がれている曲です。高知のよさこい踊りと北海道のソーラン節が一緒になった曲と踊ります。



茶席

皆様のお越しをお待ちしております。どうぞお気軽に立ち寄りください。茶道に興味がある方はぜひお声をかけてください。



江戸千家しらたか・こども茶道会
表千家茶道愛好会

令和6年度 白鷹町芸術文化協会加盟団体名簿

No.	部 門	団 体 名	代表者名
1	演 戯	高栄会（高玉芝居）	児玉 敏
2	民 誠	侃鳶会白鷹支部	椎名登美子
3	民 踊	白鷹民踊愛好会	鹿野 靖子
4	民 踊	民踊けんこう教室	梅津しげ子
5	謡 曲	観世流 英会	竹田 寛治
6	謡 曲	白鷹金剛会	島林 敏
7	詩 吟	白鷹吟友会	新野いく子
8	コーラス	白鷹女声コーラスさくら	斎藤 良子
9	歌 謡	歌謡ステージ♪さくら	小口 修
10	歌 謡	本郷一歌謡教室	本郷 一
11	日本舞踊	白鷹花柳会	花柳千優良
12	日本舞踊	白鷹若柳会	若柳 有治
13	太 鼓	白鷹太鼓鷹翔会	向田 忠博
14	民 舞	よさこい白鷹櫻鷹會	小形 恭子
15	文化伝承	文化継承団体 獅伝	古名 順二
16	茶 道	江戸千家しらたか	橋本千鶴子
17	茶 道	表千家茶道愛好会	小松 史子
18	華 道	池坊たちばな会	伊藤 久志
19	書 道	紅花書道クラブ	伊藤 和子
20	書 道	白鷹樺墨会	須貝 修成
21	写 真	フォトしらたか	熊谷 裕治
22	絵画・工芸	白美会	村上 茂一
23	文 芸	白鷹まんさく俳句会	小林香代子
24	盆 栽	趣味の盆栽	樋口 賢次

こども芸術文化団体

No.	部 門	団 体 名	代表者名
1	合 唱	白鷹町少年少女合唱団	長谷部祐二
2	舞 踊	白鷹日本舞踊こども教室	斎藤 恵
3	茶 道	こども茶道会	菅原 和子
4	絵 画	こども美術造形教室 はーとあーと	渡辺 久美
5	墨 絵	白鷹墨絵文化こども教室	伊藤 和子

※お問い合わせは事務局

(白鷹町教育委員会 TEL 0238-85-6146)までご連絡ください。

白鷹町芸術文化協会加入の御願い

☆白鷹町芸術文化協会加入のお勧め☆

白鷹町芸術文化協会は、豊かな心を育む芸術文化の向上発展をめざして昭和46年に創設され、色々な分野の文化活動が展示・公演・発表などをとおして、町内はもとより、各地で活動が行われています。

白鷹町文化交流センター「あゆーむ」の竣工により、文化活動の場が大きく広がり、新たな文化活動も期待される環境にあります。これを機会に白鷹町芸術文化協会への加入もいただきまして、会員の交流を通して皆様の文化活動が更なる発展充実につながるものと期待しております。

〈記入要領〉

① 加入される会の名称、又は団体名などをお願いします。（小中高・専門学校生での加入も歓迎です）

② 会の代表者、又は連絡者、若しくは会長名などをお願いします。

③ 加入部門は、以下の部門などを参考（新部門でも良）にお願いします。

「書道、社交ダンス、日舞、歴史研究、俳句、アマバンド、写真、パッチワーク、短歌、舞台研究、コーラス、川柳、絵画、茶道、洋舞、フラワーアレンジメント、股旅舞踊、華道、演劇、版画、工芸、邦楽、ちぎり絵、和紙人形、紙芝居、フラダンス、詩吟、太鼓、切り絵、陶芸、映画研究、盆栽、歌謡曲、民舞、民謡、手芸、謡曲、田植え踊り、大正琴、無線クラブ、菊花研究、剣舞、語り部、獅子踊り、一人芝居、ビデオ研究、日本琴、落語研究会、現代アート、パソコン芸術、音楽愛好、文化財研究、ファッショング研究、文学研究、組ひも、吊り雛、絵本読聞せ会、野草研究、・・・他」

④ 会の連絡先をお願いします。（小中高・専門校生などの会・団体は保護者宅など）

⑤ 連絡先の電話番号をお願いします。

⑥ 会員数をお願いします。

⑦ 特別な事項（会・団体の構成が、小中高・専門学校などの生徒の場合はその旨を）を記入願います。

〈参考事項〉

① 芸術文化協会の年会費は、会員1人当り1,000円(小中高専門学校生の会・団体は無料)となっております。

② 芸術文化協会では、会員全体の発表の場として、年1回の総合芸術祭を開催しております。

③ 芸術文化協会では、各団体の活動状況などの内容を会報として発行し、町内に配布しております。

④ 芸術文化活動に顕著な功績のあった個人・団体には表彰することとしております。

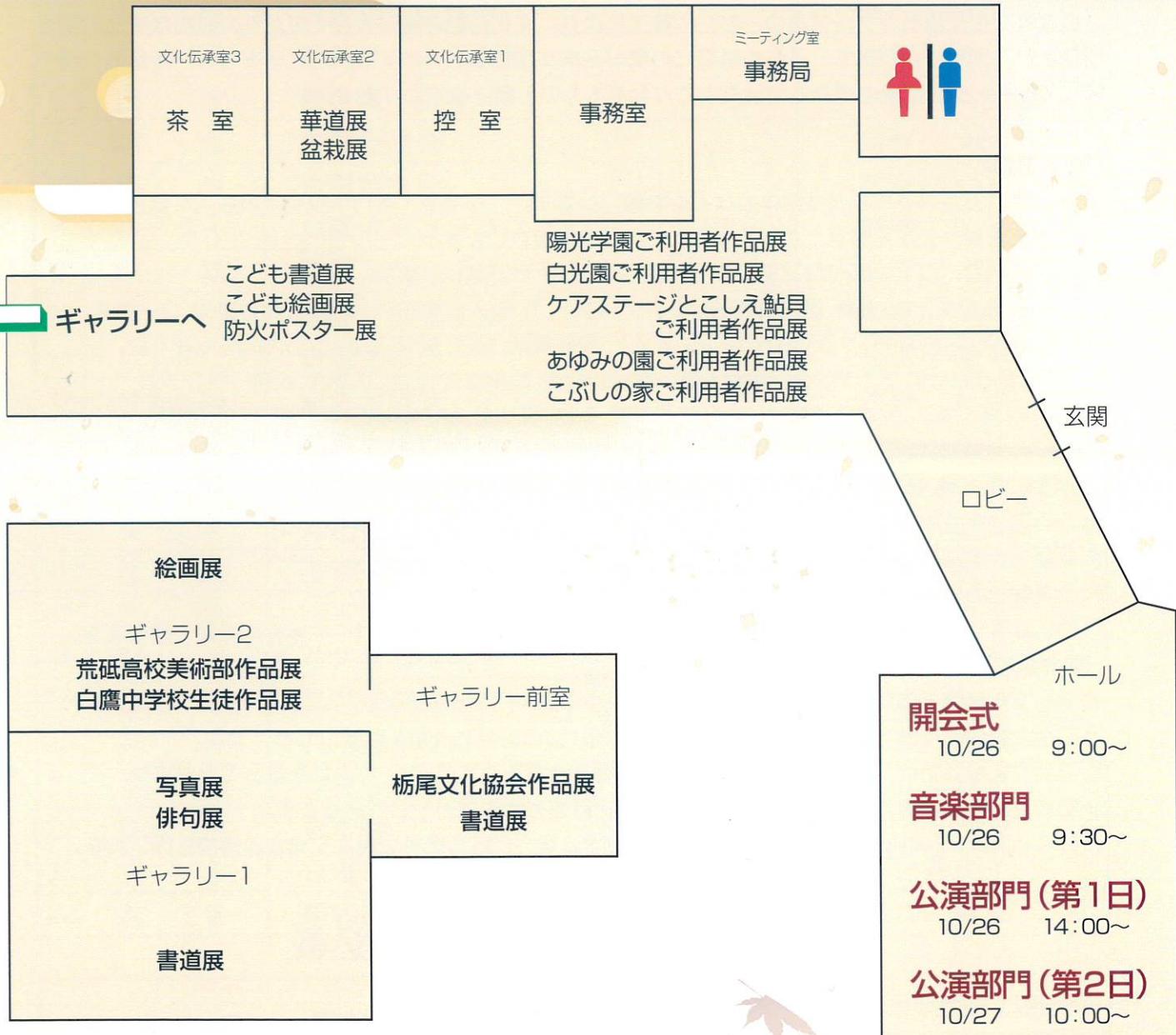
⑤ 各会・団体などの独自発表会などの場合で、希望する場合には白鷹町芸術文化協会の後援も行います。

きりとり-----

白鷹町芸術文化協会の加入申込書

①会(個人)又は団体名	
②代表者又は連絡者名	
③加入部門	
④連絡先	
⑤電話番号	
⑥会員数	
⑦その他	

●申込み方法:お近くの芸文協会員(団体など)へ、又は町教育委員会へ郵送
(〒992-0892 白鷹町荒砥甲833)若しくは、FAX85-2183でお願いいたします。



第54回白鷹町芸術祭パンフレットの変更について

P2 プログラム 10月27日（日）公演部門（2日目）

都合により、出番が下記のとおり変更になりました。

5番目：白鷹太鼓鷹翔会 → 10番目：白鷹太鼓鷹翔会

10番目：本郷一歌謡教室 → 5番目：本郷一歌謡教室